

# JR東海労なごや

2023年1月18日No.1214  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：荻野隆一  
編集者：教宣部

## 仲間をこんな目に遭わされ黙ってられるか!

### 組織破壊を狙った加藤副委員長への出向を許さない！抗議集会開催

1月11日名古屋牧野コミュニティセンターで、JR東海労名古屋地本加藤副委員長に発令され



た不当な出向に対し抗議集会を開催しました。

荻野地本委員長は冒頭挨拶で「仲間をこんな目に遭わされ黙ってられるか」と怒りを表明しました。

### 現場管理者の説明を覆す「54歳原則出向」

JR東海労名古屋地本加藤副委員長に対し昨年12月21日、CMC大垣事業所へ出向発令が出されました。加藤副委員長は昨年5月頃から不整脈を発症したため、治療を行い正常に車掌業務を続けていました。10月末に産業医面談で半年間の経過観察をすることになり日勤勤務をしていました。その間、現場管理者は面談で繰り返し「病気出向であり症状がでなければ職場に復帰できる」「54歳原則出向ではない」と説明していました。



### 一貫して現場管理者の発言を否定する人事課

しかし、人事課に確認すると現場管理者の発言を覆し「元の職場に戻れるとは言っていない、現場の管理者に人事権はない」などと正反対の返答をしました。それと口裏を合わせるように現場管理者も「車掌に戻れるなんて言っていない」と発言を覆しました。

### 54歳原則出向を再開する説明をしていない東海鉄事など多くの問題点

医適による乗務不適の場合経過観察を行います。今回経過観察の途中で出向発令が出されました。また東海鉄事では54歳原則出向を再開する説明がない中での発令でした。

加藤さんは地本の副委員長であり、様々役職を担っています。今回の出向発令により名古屋地本にとっても大きな痛手となります。まさに組織の弱体化を狙った組織破壊攻撃なのです。

## 私たちJR東海労名古屋地本は加藤副委員長の悔しさ・怒りを共有する!

## 加藤副委員長と共に闘う!